

冬期講習

解答

乙会東大進学教室

中1 国語



1章

【問題】(演習)

出典…中村桂子『生きもの』感覚で生きる』

解答

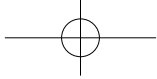
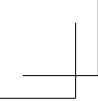
問1

意味段落	形式段落	見出し
第一段落	①	想像力の必要性
第二段落	②～④	想像力と創造力の関係
第三段落	⑤～⑧	周囲との関わりにおける想像力
第四段落	⑨～⑩	「分」の定義と重要性

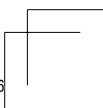
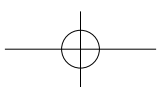
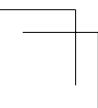
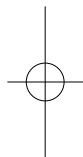
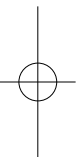
問2 観客が自分の頭の中で補った舞台上の物事を役者が感じとることで、新しいものが生み出せるということ。〔48字・解答例〕

問3 全体の中でのさまざまな事柄の関係を把握していく力。〔25字・解答例〕

問4 周囲との関係を狭い範囲に限定せずに、全体の中での自分の位置付けを考え、積極的に他者と関係を構築しながら生きていくこと。〔59字・解答例〕



●
×
●



【添削課題】

出典：鷺田清一『噛みきれない想い』

解答

問1 ア||ちよさく イ||おとず ウ||ひた

問2 デザインされたモノと、それに接するひととの関係が全く別のものになるという変化。〔39字・解答例〕

問3 いつも触っていた小学校の階段や手すりなどが、子供たちを大事にしようとする思いの込められた、よいデザインのものであったと気づいたから。〔66字・解答例〕

問4 大切な存在

問5 (ウ)

問6 よいデザインのモノに接すると、人間は他人に大事にされていると感じることができ、ていねいに扱われる体験を重ねることで自分を大切に思う自尊心が生まれると考えている。〔80字・解答例〕

《補充問題》 口語文法 動詞

解答

問 1

- ① ㊦連体形 ② ㊦未然形
 ③ ㊦連用形 ④ ㊦連体形
 ⑤ ㊦未然形
 ⑥ ㊦終止形 ⑦ ㊦連用形
 ⑧ ㊦終止形 ⑨ ㊦命令形
 ⑩ ㊦仮定形

問 2

- ① ㊦サ行変格活用 ② ㊦(カ行) 上一段活用 ③ ㊦(ラ行) 五段活用 ④ ㊦(ア行) 下一段活用
 ⑤ ㊦カ行変格活用 ⑥ ㊦カ行変格活用 ⑦ ㊦(ラ行) 下一段活用 ⑧ ㊦(ア行) 上一段活用
 ⑨ ㊦(ラ行) 五段活用 ⑩ ㊦(マ行) 五段活用 ⑪ ㊦(マ行) 下一段活用

問 3

- (1) ㊦(イ)
 (2) ㊦(ア)
 (3) ㊦(イ)
 (4) ㊦(ア)
 (5) ㊦(ア)
 (6) ㊦(イ)
 (7) ㊦(ア)
 (8) ㊦(イ)

問 4

買っ ㊦促音便 はさん ㊦撥音便 焼い ㊦イ音便

問 5

- (1) ㊦待てる (2) ㊦×
 (3) ㊦切れる (4) ㊦聞ける (5) ㊦買える
 (6) ㊦動ける (7) ㊦×
 (8) ㊦過ごせる (9) ㊦×

3章

【問題】（演習）

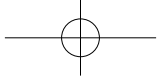
出典：原研哉『大量生産の眩暈』

問1 1

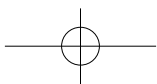
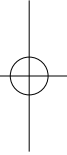
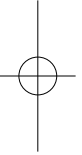
問2 ものが圧倒的なスピードで大量に製品化されることにより、筆者のデザインへの自信を揺らがせ、不安な心情を感じさせるとい
うこと。〔61字〕

問3 4

問4 自分のデザインした製品が生活の中でどう受けとめられるか想像できないほど大量に生産される様子を見て、廃棄されていく宿
命を感じとってしまう悲しみ。〔71字〕



●
×
●



4章

【問題】(演習)

出典：『徒然草』

【現代語訳】

テキスト参照

解答

問1 つまるようにするを

問2 ②

問3 (3) 〓まったく抜くことができない (4) 〓どうしようか

問4 (5) 〓しばし (6) 〓とかくすれば

問5 ①

《補充問題》

出典…『御伽草子』

【現代語訳】

孟宗は幼い頃に父に先立たれ、独り身の母を養っているが、母親は、年をとって、いつも病気がちで、食べ物の味覚も毎回変わったので、手に入りにくい（無理な）ものをほしがっていた。冬の時分になると、母は（夏が旬しゅんの）竹の子を欲しいと思いついた。そこで孟宗は、竹林に入って竹の子を探し求めたけれども、雪が深い時分なので、どうして簡単に手に入れられようか、手に入るはずもない。「ひたすら天道（＝神様）の御情けをお願い申し上げます」といって祈りをかけ大いに哀願し竹に寄り添ったら、突然大地の雪が消えて、竹の子がたくさん生え出してきた。孟宗は狂喜し、すぐさま竹の子を取って家に帰り、煮物にして、竹の子を母親に食べさせたので、母親はこの竹の子を食べてそのまま病気も治ってしまった。

解答

問1 あじわい

問2 ③

問3 (3) 母 (4) 孟宗 (5) 孟宗

問4 冬のこと

問5 ②

《補充問題》 口語文法 形容詞・形容動詞

解答

- 問 1 ① 形容詞・連用形 ② 形容動詞・連体形 ③ 形容詞・未然形 ④ 形容動詞・連用形
⑤ 形容詞・仮定形 ⑥ 形容動詞・連用形 ⑦ 形容詞・連用形 ⑧ 形容詞・連用形

問 2 *形容詞

美しく―連用形 かわいらしい―連体形
良から―未然形 若けれ―仮定形

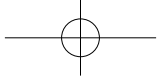
*形容動詞

高価な―連体形 きれいだ―終止形

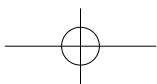
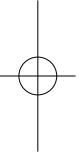
- 問 3 ① ㊦(ア) ② ㊦(イ) ③ ㊦(ア) ④ ㊦(ア)

問 4 ③

- 問 5 ① ㊦(エ)・カ ② ㊦(イ)・ウ ③ ㊦(ア)・オ



●
×
●



5章

【問題】(演習)

出典：柳澤桂子『医学の進歩と生命』

解答

問1 ① || 起因 ② || せつちゆうてん ③ || 著 ④ || 我慢 ⑤ || 衰

問2 死の回避に全力を注ぐ医者として、苦痛や経済的負担を伴う治療は望まない患者との間で、意見の食い違ふことがあるから。〔54字〕

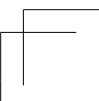
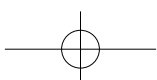
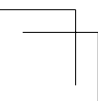
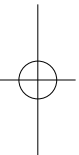
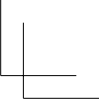
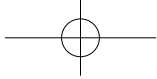
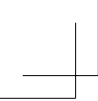
問3 (ウ)

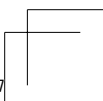
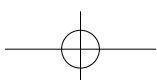
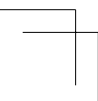
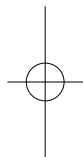
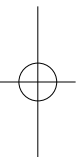
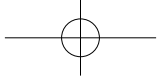
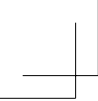
問4 高齢者介護にかかわることで、精神的な喜びや感動が得られる点。〔30字〕

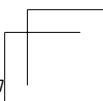
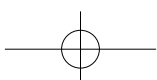
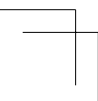
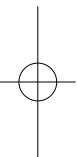
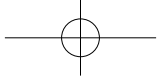
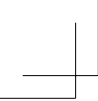
高齢者介護の経験が、死生観の確立に重要な役割を担う点。〔27字〕

問5 介護により得られる精神的価値に目を向け、老若男女を問わず介護にかかわること。〔38字〕

問6 いくら医療が発達しても死はまぬがれないものなので、高齢者介護などの経験を通して子供のときから死生観をはぐくむことが必要だということ。〔66字〕







1LJS
中1 国語



会員番号

氏名

不許複製